

<対策のポイント>

TAC対象魚種の拡大、IQ導入等新たな資源管理措置への移行に伴う減船・休漁措置を円滑に実施するため、これらの措置により影響を受ける特定漁業者に対する減船等の構造再編や、特定漁業の再編に伴い影響を受ける加工業者に対する原料転換を行う取組等を支援します。

<政策目標>

資源管理等に取り組む漁業者による漁業生産の割合の増加（90% [令和4年度まで]）

<事業の内容>

1. 減船・休漁等支援促進事業

- 目標管理基準設定後、**限界管理基準を下回った場合に資源水準の値を目標管理基準にまで回復させるための計画等に基づき**、漁船隻数の縮減や休漁を行う漁業者に対し、減船・休漁等を支援します。

2. 水産加工業支援事業

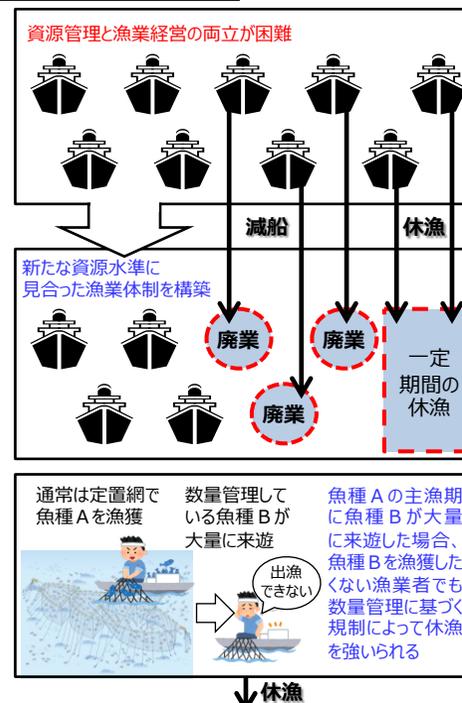
- **1. の漁業の再編に伴い影響を受ける加工業者**に対し、原料転換に伴う機器整備等及び原料調達等に係る掛かり増し経費等を支援します。

3. 相互扶助漁獲支援事業

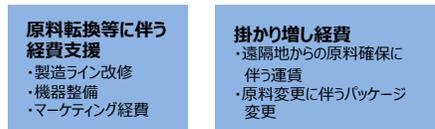
- 同一資源を利用する漁業者間において、若齢魚を獲り控える漁業者に対し、成魚を漁獲し利益を得る漁業者が、とも補償を行う場合に上乗せ支援します。

<事業イメージ>

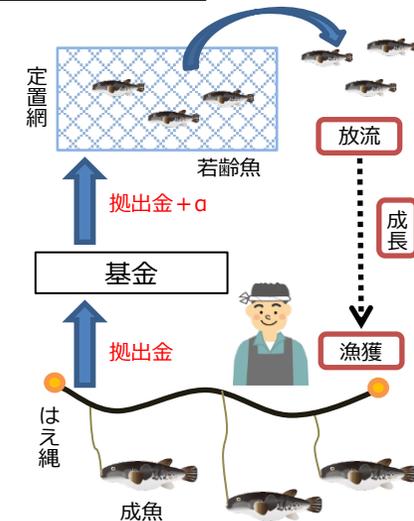
1. 減船・休漁支援促進事業



2. 水産加工業支援事業



3. 相互扶助漁獲支援事業



<事業の流れ>

